

平成 29 年度 青年部事業報告

1 活動方針

- (1) 組織についての理解を深め、会員意識の高揚に努める。
- (2) 部員相互の親和提携を図り、連帯感の強化に努める。

2 事業内容（※印は県の行事）

月	日	事業名	事業内容
5	10	第1回代表者会	○役員選出 ○年間計画の作成
6	15	第2回代表者会	○ヒューマンネットワークプロジェクトの企画立案
6	15	新入会員歓迎会	○会員の意識高揚 ○懇親会 【21名参加】
7 ～ 8		ヒューマンネットワークプロジェクト	○各校青年部代表者が三つの企画を立て、それぞれが責任を持って運営した。 ・そば打ち体験【10名参加】 ・ソフトバレーボール【8名参加】 ・てやてやウェーブ【9名参加】
8	2 3	※組織局夏季合同研修会	○グループ討議 ○講演 【1名参加】
8	4 5	※南予青年教職員研修会	○今年度は大洲、喜多支部で実施 【4名参加】
8	17 18	※3年目研修会	○3年目教職員の親和提携 【1名参加】
8	21	愛教研を語る会 (壮年部と共催)	○研修 ○講演
11	18	※青年教職員研究大会	○グループ活動 ○講演 【2名参加】
2	16	第3回代表者会	○今年度の反省と来年度への引継ぎ
2	16	年度末反省・懇親会	○会員の意識高揚 ○懇親会

4 今年度の反省と来年度への志向

- HNPでは、どの講座も各責任者を中心に企画・準備を行い、充実した活動を行うことができた。また、今年度も「てやてやウェーブ」に参加し、地域行事を盛り上げることができた。
- 青年部会員の減少が大きな課題であるが、壮年部と共催という形をとらせてもらうことで、会員相互の連携や活動の充実につながった。